

# 闘春

## 明けまして おめでとうございます



国労新潟地方本部執行委員長

加藤 秀夫



NO. 934  
発行  
2018年  
1月1日  
国鉄労働組合  
新潟地方本部  
発行責任者  
加藤 秀夫  
編集責任者  
教 宣 部

新年あけましておめでとうございます。

早いもので、まさかの委員長就任から3ヶ月半が経ちました。委員長として何もわからない中での船出でしたが、組合員・退職者組合の協力と書記さんに助けられ何とか2017年を乗り切りました。

本年は国労新潟を鼓舞する行動をやっていきたいと思えます。

今年度は国鉄が分割民営化された後、30年を迎えました。会社・職場での諸課題は多々ありますが、国労新潟地本の喫緊の課題は組織の現象です。このまま何も手を打たず、手をこまぬけば国労運動の衰退は確実です。

先ずは各種会議・集会等で組合員が集まる事です。労働運動の原点は、分会・班会議で地本執行部要請が有れば参加体制を取りますので、各分会は今年度中に会議・集会を開催してください。

以上を提起し新年のあいさつに代えさせていただきます。



## 今年もよろしくお願ひします



■2017年のおもたげり出来事など、写真を記載しました。  
1月の旗開きの開催、そして春闘の取り組みなど昨年は分割民営化後、30年でいろいろな取り組みがありました。

□JR以降・30年、安全キャラバン行動が全国で展開され新潟地本も2月に駅前宣伝行動や集会を取り組みました。

■春闘の取り組みは、3月・中央行動に参加し国会議員要請行動や集会デモに参加しました。

□5月は毎年、取り組んでいる「ダンブ・トラックパレード」の参加。メーデーは統一メーデー開催が実現しました。

■新潟県も総がかり行動で統一した取り組み、運動が進んでいます。県知事選、参議院選では野党共闘の実現で大きな勝利をあげました

□今年も、労働法制改悪阻止の具体的取り組みが進んでいます。統一した運動が展開されています。さまざまな課題に対して統一した運動が、さらに大きく発展し広がっていくことを目指してがんばっていきましょう。

